

よっ葉だより

2022年
7月25日号
No.707

◆新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金◆



栃木県 860
群馬県 861
茨城県 862

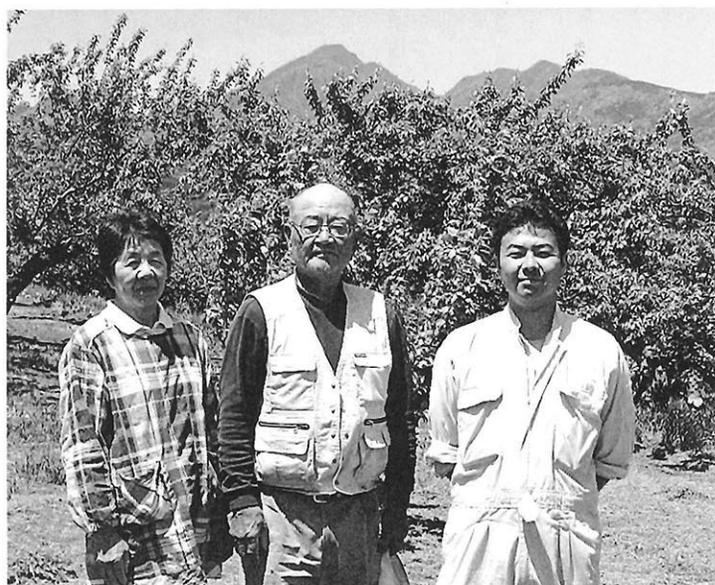


つながる産直 - 10分の1のA品を、よっ葉生協に -

■梅を作って80年

神澤さんの梅林は、群馬県でも梅栽培の発祥地のある榛名山のふもと箕郷(みさと)町にあります。その箕郷町の中でも、神澤さんは梅の栽培が一番古く、梅の取扱量は一番多い梅農家。戦前に梅の栽培をはじめてから80年以上になります。

神澤農園の梅は、ネオニコチノイド系農薬不使用で取り組んでいます。よっ葉生協との産直は30年以上になり、組合員からも好評いただいています。今年は6月1週から3回に分けて青梅と梅干し用梅をご案内しましたが、収穫を迎える前の春に降雪や低温、5月の雹(ひょう)の被害がありました。



へこんで裂けて
しまいました

■状況が悪化してきた今年

今年2月、4代目の神澤広貴(ひろき)さんに花の状況を確認した時は、「花芽の数々は多くて発育は良いです。そろそろ花も咲いてくるでしょう。」と川貝調な様子でした。ところが、4月の状況確認時には、「実の量が少ない。例年の半分では。原因は、2月下旬に降った雪が花に影響を与えたり、ハチがあまり動かず授粉がうまくいかなかったからではないか」との報告が。

そして5月30日には「5月27日に7~9ミリの雹が降り、梅が落下したり、実にキズが付いたりしています。とても拾いきれない量です。」という状況になってしまいました。

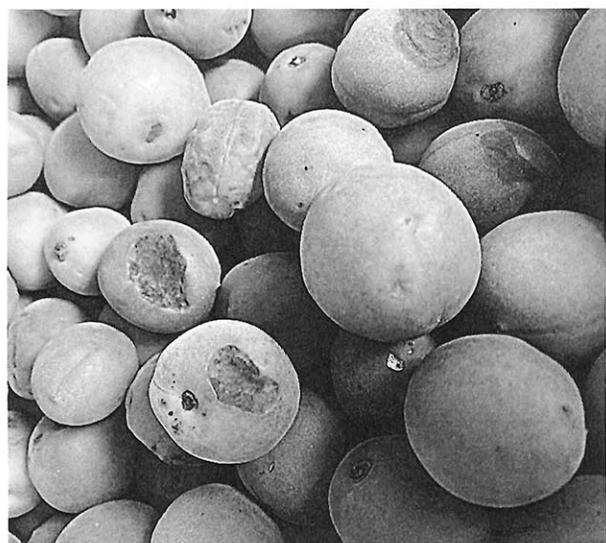
出荷間近の6月8日、状況確認のため神澤さんを訪問。たくさん梅に、大きなキズができていました(写真)。A品の梅は平年の10分の1くらいしかない見込みでした。A品とは、組合員にお届けできる良品のことです。

■25年前の雹害支援は今でも忘れない

平年のたった10分の1しかないA品。この量はちょうどよっ葉生協が組合員にお届けするのに必要な量になります。神澤さんは、「A品はよっ葉にまわすよ」と言ってくれました。

25年前の雹害の時、よっ葉生協は小さなキズが付いた梅も販売したことがありました。このことを3代目の神澤文明さんは「あの時のことはずっと忘れていけない」と言われていたのを思い出します。こうした長い産直関係があって、貴重なA品をいただくことになったのだと思います。

6月13日、今年の雹害の支援金として、よっ葉生協の災害支援金からお見舞金をお届けしました。



雹が当たったところが
茶色に変色

商品部 農産担当 菊池

戦争も核兵器もない「平和な世界の実現」を!

『高校生1万人署名活動』にご協力をお願いします

署名用紙配布:7/25(月)~ 締め切り:8/19(金)

『高校生1万人署名活動』は、全国各地の高校生が主体となって核廃絶と平和を求める署名を集め、各地から選出された高校生平和大使が毎年8月に国連欧州本部で開かれる軍縮会議に届ける活動です。「ビリョクだけど、ムリョクじゃない」をスローガンに20年余り続いてきた活動は、2017年にはノーベル平和賞にもノミネートされました。コロナ禍のため平和大使のジュネーブへの派遣の中止など様々な制約を受けていますが、ロシアのウクライナ侵攻に際しては、署名活動と同時にウクライナ難民支援募金にも取り組みました。今年の6月には全国から選ばれた第25代高校生平和大使31人が広島に集い、3年ぶりの結団式が行わ



れました。また第24代代表1名がウイーンで開かれた核兵器廃絶国際キャンペーンのフォーラムに参加しました。

東日本大震災をきっかけに「高校生1万人署名」の活動が始まった福島県では、あいコープふくしまも活動に参加し、組合員家族の高校生が度々高校生大使に選出されています。

高校生平和大使は、1998年より23年間核兵器廃絶と世界の平和を願う長崎・広島、そして全国の叫びを、国連を始め世界の人々に1万人署名活動を通して発信してきたにもかかわらず、現在、ロシア軍によるウクライナ国への軍事侵攻は、数多くの人間の命を奪い、生活、環境、自然を破壊しています。福島原発事故を体験した私たちは、原発や核兵器を軍事に使用することは許せません。また、軍事侵攻によってウクライナ国の人々が故郷を離れる姿は、福島原発事故による避難

世界の核兵器保有数 (2022年1月時点)

米国	5 428	インド	160
ロシア	5 977	パキスタン	165
英国	225	イスラエル	90
フランス	290	北朝鮮	20 ※
中国	350	合計	12 705

(※北朝鮮は不確かなため合計に含まれません。)
 出典：SIPRI (ストックホルム国際平和研究所)
<https://www.sipri.org/media/press-release/>

生活の苦しみと重なります。私たちは世界で唯一の被爆地広島・ナガサキの悲しみと怒りに連帯し、広島も長崎もそして福島も二度と繰り返さない決意として「高校生一万人署名」を取り組

—あいコープふくしま 理事会—

よつ葉生協では、友好生協であるあいコープふくしまと一緒に、毎年組合員さんへの呼びかけを行っています。「微力だけど無力じゃない」と核廃絶と平和への思いを行動に移す高校生たちの力強い勇氣に応えましょう！ (よつ葉生協 理事会)

(写真は今年6月熊本市内での署名活動の様子。高校生1万人署名活動熊本県実行委員会ブログより転載)

今こそ、一人ひとりが自分事として考えるために。 日生協 2022ピースアクション in ヒロシマ・ナガサキ

オンライン♪

広島・長崎両県生協連と日本生協連は、被爆体験の継承や核兵器のない世界への思いを共有する場として、毎年、「ピースアクション in ヒロシマ・ナガサキ」を開催しています。今年はオンライン開催します。

事前の申し込みは不要です。特設サイトから誰でも無料で参加できます。(一部の動画は既に視聴できます。)

特設サイト: peace.jccu.coop

2022 ピースアクション in ヒロシマ・ナガサキ → 検索

【ライブ配信日程】

8月4日 in ヒロシマ

14:00~15:00 被爆の証言 山田寿美子さん
 16:30~17:30 被爆体験詩の朗読会

8月5日 in ヒロシマ

9:30~11:00 学習会 with 東大渡邊研究室 (テクノロジーでつながる平和活動)
 13:30~15:40 虹のひろば (パフォーマンス、NPT再検討会議の報告等)

8月7日 in ナガサキ

14:30~15:30 被爆の証言「平和の紙芝居」
 17:00~18:10 被爆の証言 山川剛さん

8月8日 in ナガサキ

10:00~11:00 被爆体験記朗読会
 13:30~16:00 虹のひろば
 (パフォーマンス、NPT再検討会議報告、高校生平和大使活動報告など)

オンライン夕食会に挑戦しました！ 鹿沼委員会

少しずつ対面の活動が再開されてきましたが、オンライン活動も一般的になってきました。オンライン活動は制限がある中でも活動できること、遠方の方やハンディキャップのある方も参加しやすくなるなどの魅力があります。

しかしオンライン活動は初心者の私たちにとってハードルが高く感じました。委員会で話し合いをし、まずは委員で挑戦することにしました。その中でオンライン夕食会の案が出ました。よつ葉だよりで報告することで皆さんの献立の参考にしてもらえるのではと企画しました。

今回は zoom を利用して各家庭をつないで挑戦しました。「くらら」や「よつ葉セカンド」に載っている委員のおすすめ食材やたれ、総菜、初めての商品を使った感想もあります。皆さんの参考になればうれしいです。



今回のテーマは「手軽に」です。



餃子 2 種(手作りとはくばく餃子)
野菜(トマト、ほうれん草)
大根、豆腐、小松菜のみそしる

おススメは磯屋商店の餃子の皮です。具をたくさん詰めても簡単には破れないし、焼餃子にしても水餃子にしても美味しいです。具はキャベツを買い忘れたので長ネギ、ニラ、ひき肉で味付けは塩コショウ、ゴマ油、醤油です。よつ葉のぼん酢につけて食べると美味しかったです。

ぱくぱく餃子のほかにもよつ葉のみんなの餃子、マムの一口餃子もおいしいです。くららに載っているお惣菜の餃子もどれもおすすめです。子供の長期休みときのお昼ご飯にも活躍しています。

一番のおすすめはよつ葉のお野菜です。素材の味が良いので切るだけ茹でるだけでもおかずになり、毎日助かっています。

(小田切)



タコライス、人参のしりしり、
そら豆とベーコン炒め、
コンソメスープ、甘夏

くららに載っていたタコライスソースをためしてみました！

タコライスソースをひき肉と炒めるだけで本格的な味になりました。ピリ辛なのでちいさいお子さんには難しいかもしれません。トマト、レタス、チーズを混ぜて食べると美味しいと家族にも好評でした。

タコライスなので汁物はコンソメスープにしました。デザートは無茶々園の甘夏をカットしたものです。甘夏は箱入りのものを購入しました。

(有路)



【ガパオライス】ガパオ風ソースを初めて使いましたが美味しかったです。ピリ辛なので大きいお子さんからがいいですね。2人前が2パック入っているので在宅勤務のお昼にいいかもしれません。野菜と鶏ひき肉を炒めてソースを合わせ炒めるだけでとても簡単でした！また食べたいです。

【ミネストローネ】イタリアの畑からあらくつぶしたトマト 1パックとコンソメで作りました。具材はニンニク、人参、玉ねぎ、キャベツです。ベーコンやソーセージを入れた方が美味しいですが、在庫を切らしていました。野菜だけでも美味しかったです。

【ホクホクいも天】レンチンで1品出せるし、甘くて美味しいので我が家のお気に入りです。

【グレーブスパークリング 100%】炭酸好きな息子のお気に入り。グレーブ果汁 100%の微炭酸サイダーで香料入っていますが変な味が口の中に残らないので私も好きです。

(石黒)

- ・ガパオライス
- ・ミネストローネ
- ・ホクホクいも天
- ・サラダ
- ・グレーブスパークリング 100%

モーモーさんタオルのお礼

くららとよつ葉だよりで、組合員の皆さんに寄付をお願いしました「モーモーさんタオル」では、多くのタオルが届きました。1125枚を千本松牧場（ホウライ）さん、両毛酪農さんにお届けし、牛の乳房を拭いたり、器具の洗浄などで使っていただきます。ご協力、ありがとうございました。



高橋英雄さんの「抗う」を読んで、改めて震災の事、原発の恐ろしさを思い知らされました。復興にはまだまだで、当事者でないといふと解らない苦しみ等は私達には想像もつかない事ばかりだと思います。

無添加商品作りには終りがよいと頑張る高橋さんを応援しなければと思います。これからは注文書に載っている時は必ず注文して買い支えようと思います。今回も全品注文しました。高橋さん体調が悪い様ですね。お身体労わって下さいね。へモグロビンの数値直にびっくりしました。（小山地区 T・Iさん）

よつ葉だより毎週学ぶことがたくさんあり、ありがとうございます。（野木地区 A・Sさん）



こちらこそありがとうございます

文化イベント情報

■各イベントのお問い合わせは、直接主催者または連絡先をお願いいたします。

大田原

●タイトル 平和と憲法を考える上映会
ドキュメンタリー映画「矢臼別物語 北の大地からのメッセージ」と山本洋子監督の舞台挨拶

●日 時 8月28日（日）13:30～（開場 13:00）

●会 場 トコトコ大田原 3F 視聴覚室
（栃木県大田原市中央 1-3-15）
TEL 0287-47-7370

●料 金 前売り券 1200円（定数 81名）
当日券 1300円

<上映に寄せて> 本作品は各地域での社会活動や文化活動などに携わる方々には是非ご覧いただきたい作品です。長年取り組んできた活動を次世代にどうバトンタッチしていくのか。今、多く団体が抱えている問題を本作品を通して、是非、議論を深めて頂けたら幸いです。

●問合せ 平和と憲法を守る！栃木県北市民ネット
映画サークル「十人十色」
今岡 TEL 090-8174-7257

<お願い> 立体駐車場をご利用ください
コロナ禍のためマスク着用をお願いします。

組合員さんの声

私は、稲葉さんに生前何度かお会いした事があったにも関わらず、いすみ市の取り組みに関わっていたことを昨年（亡くなられた後になって）知りました。

身近にこんなにも偉大な方がいらした事に、気付くのが遅かった自分が悔しくもあり、情けない気持ちでしたが、気付いたからこそ早めの行動を！と思い、真岡市の学校給食に関する署名を仲間達と集め、これから提出する予定となっています。

給食センターが新設の動きに合わせて、変えていってもらえるよう、子供達のためにも、未来の農業のためにも、食料危機を避けるためにも、少しでも早く重かいてもらえるよう、これからも声を上げていきたいです。

今回の「よつ葉だより」、とても励みになりました。ありがとうございます。（真岡地区 M・Mさん）

よつ葉だよりNO. 696へのご感想です

ありがとうございます



ご意見・ご感想をお寄せください。お名前と組合員番号をご記入の上、共同購入注文書またはお手紙でお願いします。掲載の方には粗品をプレゼントいたします。※掲載するにあたって事前ご連絡をすることはありませんので、ご了承ください。

新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金報告（7月2週分）

ご協力ありがとうございます。

組合員さんの助けあいの気持ちが広がっています（単位：円）

栃木コロナ支えあい基金（860番）	5,900
群馬コロナウイルス対策募金（861番）	3,200
茨城誰かのために募金（862番）	4,300
合 計	13,400

共同購入注文書の該当番号に数量をご記入ください。

WEB注文の場合は、左側【企画商品・募金】内の【募金関連】をクリック。一口100円の募金になります。

東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告（7月2週分）

ご協力ありがとうございます。

組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています（単位：円）

放射能から子どもを守る募金（900番）	5,900
震災孤児を支援する募金（910番）	17,200
「有機農業と国産種子」募金（920番）	8,500
合 計	31,600

共同購入注文書裏の「10品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。

WEB注文の場合は、左側【企画商品・募金】内の【募金関連】をクリック。一口100円の募金になります。

●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮 1223

☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101

HP <https://yotsubacoop.jp/> メールアドレスが変わりました。

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yotsuba-coop.jp



ホームページ



Facebook



Instagram